



2026年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)



2026年2月10日

上場会社名 リスクモンスター株式会社

上場取引所 東

コード番号 3768 URL <https://www.riskmonster.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 藤本 太一

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部部長

(氏名) 吉田 麻紀

TEL 03-6214-0331

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	2,847	1.3	255	21.7	275	26.5	178	
2025年3月期第3四半期	2,812	2.3	210	7.8	217	2.4	1,082	

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 325百万円 (%) 2025年3月期第3四半期 863百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	23.68	23.67
2025年3月期第3四半期	145.90	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第3四半期	7,300	6,252	84.2	811.85
2025年3月期	7,139	5,982	82.4	788.06

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 6,144百万円 2025年3月期 5,881百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		0.00		15.00	15.00
2026年3月期		0.00			
2026年3月期(予想)				16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2026年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 15円50銭 記念配当 0円50銭

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	3,900	4.6	380	43.9	380	31.1	210	27.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	7,636,922 株	2025年3月期	7,636,922 株
期末自己株式数	2026年3月期3Q	68,468 株	2025年3月期	173,268 株
期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	7,551,943 株	2025年3月期3Q	7,420,265 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は2025年11月7日開催の取締役会において、自己株式の取得について決議いたしました。2026年3月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の取得の影響を考慮しております。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	7
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	8
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	9
(1) 四半期連結貸借対照表	9
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	11
四半期連結損益計算書	11
四半期連結包括利益計算書	12
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(セグメント情報等の注記)	13
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	14
3. 補足情報	15

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、インバウンド需要の回復や経済活動の正常化の進展により緩やかな回復基調で推移しました。一方で、為替変動や物価上昇、人手不足、国際情勢の不安定化等、先行き不透明な要因も残り、企業のサービス選別は一段と厳しさを増しています。

このような環境のもと、当社グループは2021年度に策定した長期ビジョン「RismonG-30」と、その達成に向けたマイルストーンである「第8次中期経営計画（2024～2025年度）」の基本方針に沿い、主力の与信管理サービスを軸とした事業強化と、企業リスク管理文化の社会浸透に向けた取り組みを進めてまいりました。また、主力事業における固定費の最適化により収益構造が改善しております。

当第3四半期連結累計期間は、次の4つの重点領域において施策を実施しました。

①サービス拡充・DX推進

- ・「RM登記簿調査レポート」提供開始（4月）
- ・「反社チェック個人検索」機能提供開始（4月）
- ・「リスモン業種別審査ノート」Webアプリ版提供開始（5月）
- ・「下請法」改正や「フリーランス法」に対応したeラーニングコース提供開始（6月）
- ・「RM中国企業コンプラチェックレポート」提供開始（9月）

②顧客支援・連携強化

- ・ネットビジネスサポート株式会社と業務提携（7月）
- ・営業リスト作成サービス「攻めモンスター」リニューアル（7月）

③株主還元

- ・2026年3月期の期末配当予想について、1株当たり普通配当15.0円に、0.5円の増配及び0.5円の創立25周年記念配当を加えることを公表（11月）
- ・自己株式の取得（取得価額総額1.5億円上限）を決議（11月）

④社会的発信・ブランド価値向上

- ・4月4日「リスモン与信の日」制定（4月）
- ・リスモン調べの発表
 - 「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査結果（4月）
 - 「賃金引上げに関するアンケート」調査結果（5月）
 - 「就職したい企業・業種ランキング」調査結果（5月）
 - 「中国企業の倒産～日本企業と比較～」レポート（5月）
 - 「この企業に勤める人と結婚したいランキング」調査結果（6月）
 - 「中国企業の決算・財務分析～日本企業との比較～」レポート（7月）
 - 「コンプライアンスチェックに関する意識」調査結果（7月）
 - 「格付ロジック改定によるRM格付変動の影響」調査結果（8月）
 - 「若手社員の仕事・会社に対する満足度」調査結果（9月）
 - 「業種別標準財務指標」分析レポート（10月）
 - 「大阪・関西万博による景気動向」調査結果（11月）
 - 「総理大臣になってほしい人物に関する意識」調査結果（12月）
 - 「2025年倒産動向レポート」（12月）
- ・リスモン業界レポートの発表
 - 「設備工事業」（4月）
 - 「職別工事業（設備工事業を除く）」（5月）
 - 「不動産取引業」（6月）
 - 「不動産賃貸・管理業」（7月）
 - 「物品賃貸業」（8月）
 - 「社会保険・社会福祉・介護事業」（10月）

これらの施策により、会員基盤の拡大と、与信管理・コンプライアンス領域における認知度向上に取り組んでまいりました。当第3四半期連結会計期間末の会員数は14,799会員と、前第3四半期連結会計期間末から336会員増加いたしました。

<連結業績について>

当第3四半期連結累計期間の業績は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)		前年 同期比 (%)
		対売上比 (%)		対売上比 (%)	
売上高（千円）	2,812,321	100.0	2,847,506	100.0	101.3
営業利益（千円）	210,224	7.5	255,930	9.0	121.7
経常利益（千円）	217,686	7.7	275,388	9.7	126.5
親会社株主に帰属する 四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半 期純損失（△）（千 円）	△1,082,642	△38.5	178,867	6.3	—

	前第3四半期 連結会計期間末	当第3四半期 連結会計期間末	増減数
会員数合計（注）	14,463	14,799	336

（注）会員数は登録されているID数

なお、上記においては当社グループの各サービスに重複登録している会員が一部おります。

（売上高）

売上高は、2,847,506千円（前年同期比101.3%）と堅調に推移しました。主力事業の与信管理サービス事業が堅調に推移し、全体では増収となりました。

（利益）

営業利益は、255,930千円（前年同期比121.7%）、経常利益は275,388千円（前年同期比126.5%）と、増益となりました。これは、与信管理サービス事業における固定費圧縮による利益率改善に加え、システム増強やデータ取得効率化の効果によるものです。親会社株主に帰属する四半期純利益は178,867千円となり、前年同期の損失（△1,082,642千円）から黒字転換いたしました。

なお、前期に計上した株式会社東京商工リサーチとの訴訟関連損失については、2025年3月に東京高等裁判所の調停により終結し、解決金1億円の支払いをもって紛争の一切を解決しております。これにより、前期に計上した特別損失の影響は解消しました。

（会員数合計）

会員数は14,799会員と増加しました。

＜セグメント別の業績について＞

当社グループは、与信管理サービス事業を中核とし、ビジネスポータルサイト事業（グループウェアサービス等）、教育関連事業（eラーニングサービス等）を法人会員向けビジネスとして、また、BPOサービス事業（デジタルデータ化サービス等）及び海外展開を軸とするその他事業を、その他ビジネスとして展開しております。

当社グループのセグメントを、1. 法人会員向けビジネスと2. その他ビジネスに分類した業績は、次のとおりであります。なお、セグメント別の売上高につきましては、セグメント間取引消去前の売上高で記載しております。

1. 法人会員向けビジネス

法人会員向けビジネスに含まれるセグメントは、ア) 与信管理サービス事業、イ) ビジネスポータルサイト事業及び ウ) 教育関連事業であります。

法人会員向けビジネスの業績は、次のとおりであります。

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
法人会員向けビジネス売上高合計（千円）	2,112,362	2,131,443	100.9
法人会員向けビジネス利益合計（千円）	381,568	415,036	108.8

会員数	前第3四半期 連結会計期間末	当第3四半期 連結会計期間末	増減数
法人会員向けビジネス会員数合計	13,977	14,269	292

法人会員向けビジネスの各セグメントの業績は、以下のとおりであります。

ア) 与信管理サービス事業について

与信管理サービスの業績は、次のとおりであります。

サービス分野別		前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
	ASP・クラウドサービス（千円）	1,175,027	1,184,767	100.8
	コンサルティングサービス（千円）	317,883	332,691	104.7
売上高合計（千円）		1,492,911	1,517,458	101.6
セグメント利益（千円）		203,892	263,018	129.0

会員数	前第3四半期 連結会計期間末	当第3四半期 連結会計期間末	増減数
与信管理サービス（注）	7,901	8,158	257

（注）サービス相互提携を行う会員を含む

当第3四半期連結累計期間の与信管理サービス事業の売上高の合計は1,517,458千円（前年同期比101.6%）、セグメント利益は263,018千円（前年同期比129.0%）となりました。

会員数は増加し、また、与信判断ツール「e-与信ナビ」及び反社チェックサービスの利用が順調だったこと、クライアントの社内業務のDX化を推進するスポットの受注があったこと等から増収となりました。

セグメント利益は、売上高が増加したこと、サービスシステム増強及び独自データベースの充実を図るため企業情報取得の強化を継続しているものの、前期末に今後の使用見込みがなくなった固定資産を除却し固定費が圧縮されたこと、その他のコストも抑えられていることから前年同期を上回りました。

イ) ビジネスポータルサイト事業（グループウェアサービス等）について

ビジネスポータルサイト（グループウェアサービス等）の業績は、次のとおりであります。

サービス分野別		前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
	A S P・クラウドサービス（千円）	427,053	448,260	105.0
	その他（千円）	24,865	25,993	104.5
売上高合計（千円）		451,919	474,253	104.9
セグメント利益（千円）		151,953	147,439	97.0

会員数	前第3四半期 連結会計期間末	当第3四半期 連結会計期間末	増減数
ビジネスポータルサイト （グループウェアサービス等）（注）	3,071 (149,714)	3,027 (145,096)	△44 (△4,618)

（注）（ ）は外数でユーザー数

当第3四半期連結累計期間のビジネスポータルサイト事業（グループウェアサービス等）の売上高の合計は474,253千円（前年同期比104.9%）、セグメント利益は147,439千円（前年同期比97.0%）となりました。

会員数、ユーザー数は減少しているものの、5月に実施した料金改定に伴い基本料金及びユーザー利用料が増加し増収となりましたが、仕入原価の増加やサービス増強費用によりセグメント利益は前年同期を下回りました。

ウ) 教育関連事業について

教育関連の業績は、次のとおりであります。

サービス分野別		前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
教育関連売上高合計（千円）		167,531	139,731	83.4
セグメント利益（千円）		25,722	4,578	17.8

会員数	前第3四半期 連結会計期間末	当第3四半期 連結会計期間末	増減数
教育関連	3,005	3,084	79

当第3四半期連結累計期間の教育関連事業の売上高は139,731千円（前年同期比83.4%）、セグメント利益は4,578千円（前年同期比17.8%）となりました。

会員数は増加したものの、定額制サービスやお客様の個別のニーズに合わせてカスタマイズするサービスが低調だったことに伴い、売上高、セグメント利益ともに前年同期を下回りました。

2. その他ビジネス

その他ビジネスに含まれるセグメントは、エ）ＢＰＯサービス事業及び オ）その他サービスであります。

その他ビジネスの業績は、次のとおりであります。なお、中国における与信管理及びグループウェアサービス等の会員数は530会員となりました。

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
その他ビジネス売上高合計（千円）	1,008,390	1,004,208	99.6
その他ビジネス利益又は損失（△）合計（千円）	11,940	△1,323	—

その他ビジネスの各セグメントの業績は、以下のとおりであります。

エ）ＢＰＯサービス事業について

ＢＰＯサービスの業績は、次のとおりであります。

サービス分野別	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
ＢＰＯサービス売上高合計（千円）	731,818	742,148	101.4
セグメント利益（千円）	12,644	1,529	12.1

当第3四半期連結累計期間のＢＰＯサービス事業の売上高は742,148千円（前年同期比101.4%）、セグメント利益は1,529千円（前年同期比12.1%）となりました。

上期に新規の案件が積み上がったこと等から増収となったものの、第3四半期に売上の伸長が鈍化したことから減益となりましたが、引き続き収益性の改善に取り組んでまいります。

オ）その他サービスについて

その他サービスの業績は、次のとおりであります。

サービス分野別	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
その他サービス売上高合計（千円）	276,572	262,060	94.8
セグメント損失（△）（千円）	△703	△2,852	—

当第3四半期連結累計期間のその他サービスの売上高は262,060千円（前年同期比94.8%）、セグメント損失は2,852千円（前年同期はセグメント損失703千円）となりました。

グループの海外展開（中国）を事業とする利墨（上海）商務信息咨询有限公司（リスクモンスターチャイナ）は、前第2四半期まで好調だったスポットの特殊調査の受注が減少したこと等に伴い、売上高、セグメント利益ともに前年同期を下回りました。

（2）当四半期の財政状態の概況

		前連結会計年度	当第3四半期 連結会計期間	増減額
資産合計（千円）	流動資産（千円）	2,567,213	2,357,532	△209,680
	固定資産（千円）	4,572,049	4,942,582	370,533
		7,139,262	7,300,115	160,852
負債合計（千円）	流動負債（千円）	859,188	648,411	△210,776
	固定負債（千円）	297,898	399,514	101,615
		1,157,086	1,047,925	△109,160
純資産（千円）		5,982,175	6,252,189	270,013
負債純資産合計（千円）		7,139,262	7,300,115	160,852

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末と比べ209,680千円減少し、2,357,532千円となりました。これは主に、訴訟関連の供託金の返還に伴う資金の回収により現預金の増加があった一方で、未払金、配当金及び自己株式の取得に伴う支払があったこと、差入保証金が減少したこと等によるものであります。

固定資産は前連結会計年度末と比べ370,533千円増加し、4,942,582千円となりました。これは主に、新サービス開発や独自データベースの増強に伴う無形固定資産及びその他固定資産（長期前払費用）の増加、投資有価証券の時価評価等によるものであります。

流動負債は前連結会計年度末と比べ210,776千円減少し648,411千円となりました。これは主に、解決金の支払による未払金の減少、短期借入金の返済等によるものであります。

固定負債は101,615千円増加し399,514千円となりました。これは主に、その他固定負債（繰延税金負債）の増加等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比べ270,013千円増加し、6,252,189千円となりました。また、自己資本比率は84.2%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間は、主力事業の採算が改善されたこと等から、全体として堅調に推移しております。

また、業績予想の営業利益率約10%の目標に対して、当第3四半期連結累計期間は9.0%の進捗であり、2026年3月期の業績予想は当初の予想を据え置いております。収益構造の改善状況を踏まえ、引き続き進捗を注視してまいります。今後も、与信管理サービス、コンプライアンス領域における新サービス開発とデータ基盤の強化を通じ、持続的な収益性向上を目指してまいります。

なお、当社は、2025年9月19日をもちまして創立25周年を迎えたことを記念するとともに、株主の皆様の日頃のご支援に感謝の意を表しまして、2026年3月期の期末配当におきまして、1株当たり普通配当15.0円に、0.5円の増配及び0.5円の記念配当を加えて実施させていただくことといたしました。

これにより、2026年3月期の1株当たりの期末配当予想は、普通配当と記念配当を合わせた16.0円となり、当初の予定に比べ1.0円増額となる予定であります。

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期（四半期）純利益
2026年3月期予想	3,900	380	380	210
2026年3月期 第3四半期実績	2,847	255	275	178
進捗率（%）	73.0	67.4	72.5	85.2

なお、この業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

（1）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,225,736	1,736,266
受取手形、売掛金及び契約資産	460,340	509,016
原材料及び貯蔵品	10,287	10,501
差入保証金	740,000	—
その他	142,559	104,542
貸倒引当金	△11,711	△2,794
流動資産合計	2,567,213	2,357,532
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	588,914	589,762
減価償却累計額	△214,750	△227,463
建物及び構築物（純額）	374,163	362,298
工具、器具及び備品	306,074	315,530
減価償却累計額	△253,391	△247,315
工具、器具及び備品（純額）	52,682	68,214
土地	568,352	568,352
リース資産	16,866	19,591
減価償却累計額	△6,313	△8,980
リース資産（純額）	10,552	10,610
有形固定資産合計	1,005,751	1,009,476
無形固定資産		
のれん	62,764	55,398
ソフトウェア	1,096,263	1,187,234
コンテンツ資産	786,622	879,865
その他	92,597	66,038
無形固定資産合計	2,038,248	2,188,536
投資その他の資産		
投資有価証券	1,387,142	1,552,093
その他	141,349	195,775
貸倒引当金	△442	△3,300
投資その他の資産合計	1,528,049	1,744,569
固定資産合計	4,572,049	4,942,582
資産合計	7,139,262	7,300,115

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
未払金	315,754	228,531
短期借入金	350,100	233,400
未払法人税等	40,947	25,132
賞与引当金	3,511	1,663
その他	148,874	159,683
流動負債合計	859,188	648,411
固定負債		
退職給付に係る負債	30,734	24,418
その他の引当金	18,257	17,841
その他	248,906	357,254
固定負債合計	297,898	399,514
負債合計	1,157,086	1,047,925
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,188,168	1,188,168
資本剰余金	813,643	805,243
利益剰余金	3,196,694	3,263,606
自己株式	△96,562	△36,085
株主資本合計	5,101,944	5,220,933
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	757,236	897,540
為替換算調整勘定	22,639	25,996
その他の包括利益累計額合計	779,876	923,536
新株予約権	5,593	9,917
非支配株主持分	94,760	97,802
純資産合計	5,982,175	6,252,189
負債純資産合計	7,139,262	7,300,115

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）
売上高	2,812,321	2,847,506
売上原価	1,518,913	1,532,206
売上総利益	1,293,408	1,315,299
販売費及び一般管理費	1,083,183	1,059,368
営業利益	210,224	255,930
営業外収益		
受取利息	250	1,592
受取配当金	17,740	23,800
その他	2,638	6,158
営業外収益合計	20,628	31,552
営業外費用		
支払利息	972	2,612
支払手数料	9,000	2,261
貸倒引当金繰入額	—	3,450
その他	3,193	3,770
営業外費用合計	13,166	12,095
経常利益	217,686	275,388
特別利益		
投資有価証券売却益	83,000	9,435
特別利益合計	83,000	9,435
特別損失		
固定資産除却損	836	47
投資有価証券売却損	—	5,112
訴訟関連損失	1,258,829	—
その他	3,475	—
特別損失合計	1,263,141	5,159
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△962,454	279,664
法人税、住民税及び事業税	84,033	55,405
法人税等調整額	24,548	43,312
法人税等合計	108,582	98,718
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△1,071,037	180,946
非支配株主に帰属する四半期純利益	11,605	2,079
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	△1,082,642	178,867

四半期連結包括利益計算書

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△1,071,037	180,946
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	205,304	140,205
為替換算調整勘定	1,909	4,416
その他の包括利益合計	207,214	144,621
四半期包括利益	△863,823	325,568
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△876,081	322,527
非支配株主に係る四半期包括利益	12,258	3,041

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	法人会員向けビジネス			B P O サービス	計				
	与信管理 サービス	ビジネス ポータルサ イト (グル ープウェア サービス 等)	教育関連						
売上高									
A S P ・ クラウド サービス	1, 173, 920	425, 292	—	—	1, 599, 212	—	1, 599, 212	—	1, 599, 212
コンサルティング サービス	316, 983	—	—	—	316, 983	—	316, 983	—	316, 983
その他	—	23, 785	163, 173	615, 591	802, 550	93, 575	896, 125	—	896, 125
顧客との契約から 生じる収益	1, 490, 904	449, 077	163, 173	615, 591	2, 718, 746	93, 575	2, 812, 321	—	2, 812, 321
外部顧客への売上高	1, 490, 904	449, 077	163, 173	615, 591	2, 718, 746	93, 575	2, 812, 321	—	2, 812, 321
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2, 007	2, 841	4, 358	116, 226	125, 433	182, 996	308, 430	△308, 430	—
計	1, 492, 911	451, 919	167, 531	731, 818	2, 844, 180	276, 572	3, 120, 752	△308, 430	2, 812, 321
セグメント利益又は損失 (△)	203, 892	151, 953	25, 722	12, 644	394, 212	△703	393, 509	△183, 284	210, 224

- （注）1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社グループの海外展開（中国）を事業とする利墨（上海）商務信息咨询有限公司（リスクモンスターチャイナ）を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失（△）の調整額は、セグメント間取引消去及び報告セグメントに配分していない全社費用であり、全社費用は報告セグメントに帰属しない本社の一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	法人会員向けビジネス			B P O サービス	計				
	与信管理 サービス	ビジネス ポータルサ イト（グル ープウェア サービス 等）	教育関連						
売上高									
A S P ・ クラウド サービス	1, 183, 816	446, 438	—	—	1, 630, 255	—	1, 630, 255	—	1, 630, 255
コンサルティング サービス	331, 791	—	—	—	331, 791	—	331, 791	—	331, 791
その他	—	24, 913	135, 459	611, 890	772, 263	113, 196	885, 459	—	885, 459
顧客との契約から 生じる収益	1, 515, 607	471, 352	135, 459	611, 890	2, 734, 309	113, 196	2, 847, 506	—	2, 847, 506
外部顧客への売上高	1, 515, 607	471, 352	135, 459	611, 890	2, 734, 309	113, 196	2, 847, 506	—	2, 847, 506
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1, 850	2, 901	4, 272	130, 258	139, 282	148, 863	288, 145	△288, 145	—
計	1, 517, 458	474, 253	139, 731	742, 148	2, 873, 592	262, 060	3, 135, 652	△288, 145	2, 847, 506
セグメント利益又は損失 (△)	263, 018	147, 439	4, 578	1, 529	416, 565	△2, 852	413, 713	△157, 782	255, 930

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社グループの海外展開（中国）を事業とする利墨（上海）商務信息諮詢有限公司（リスクモンスターチャイナ）を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失（△）の調整額は、セグメント間取引消去及び報告セグメントに配分していない全社費用であり、全社費用は報告セグメントに帰属しない本社の一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	569,496千円	545,731千円
のれんの償却額	7,366	7,366

3. 補足情報

要約連結キャッシュ・フロー

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー ※1	△33,891	1,435,586
投資活動によるキャッシュ・フロー ※2	△803,336	△667,646
財務活動によるキャッシュ・フロー ※3	204,358	△257,171
現金及び現金同等物に係る換算差額	△372	△238
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△633,241	510,529
現金及び現金同等物の期首残高	1,722,763	1,125,736
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,089,521	1,636,266

前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)	
主要な費目及び金額は次のとおりであります。		主要な費目及び金額は次のとおりであります。	
※1	税金等調整前四半期純損失 △962,454	※1	税金等調整前四半期純利益 279,664
	減価償却費 569,496		減価償却費 545,731
	投資有価証券売却益 △83,000		売上債権の増加額 △48,326
	売上債権の増加額 △27,821		供託金の返還による収入 740,000
	訴訟損失引当金の増加額 1,245,260		訴訟関連損失の支払額 △109,128
	供託金の預入による支出 △740,000		法人税等の支払額 △66,259
	法人税等の支払額 △111,876		法人税等の還付額 31,904
※2	有形固定資産の取得による支出 △22,512	※2	有形固定資産の取得による支出 △37,355
	無形固定資産の取得による支出 △677,578		無形固定資産の取得による支出 △679,335
	投資有価証券の取得による支出 △99,804		投資有価証券の取得による支出 △99,804
	投資有価証券の売却による収入 90,000		投資有価証券の売却による収入 125,434
	定期預金の預入による支出 △100,000		定期預金の払戻による収入 100,000
※3	配当金の支払額 △110,475		定期預金の預入による支出 △100,000
	短期借入金の純増加額 350,100	※3	配当金の支払額 △112,076
	長期借入金の返済による支出 △32,660		短期借入金の返済による支出 △116,700